

2022
No. 101

令和4年5月10日発行

議会だより こさか



小坂町桜満開（向陽街区公園）

新緑、紅葉、冬景色など、きれいな景色がいっぱい



- | | |
|-------------------------------|-------|
| 1. 3月定例会の概要
(新年度予算審議、議案一覧) | 2～4 |
| 2. 一般質問
こんなことを聞きました(4議員) | 5～9 |
| 3. 委員会構成 変わりました | 10～11 |
| 4. みんなの広場 | 12 |

小坂町かぶきん





令和4年度 一般会計予算43億4500万円

十和田湖和井内エリア整備事業

レストラン・厨房機械整備等 8267万円
敷地造成、エレベーター設置等 1億4919万円

- ・定住促進賃貸住宅建設費助成 500万円
- ・地域支援事業(対象年齢を引き下げた介護予防事業) 779万円
- ・新型コロナウイルス感染症対策(ワクチン接種・PCR検査) 1479万円
- ・農業夢プラン応援事業補助(にんにく栽培機械) 314万円
- ・都市計画図作成のための地形図作成 2453万円
- ・小中学校ICT環境整備(パソコン・タブレットリース等) 1237万円 ほか

小坂町一般会計及び特別会計

(単位：千円)

区 分	予 算 額		比 較			
	令 和 4 年度	令 和 3 年度	金額	(%)		
一般会計	4,345,000	4,312,387	32,613	0.8		
特別会計 (合計)	1,915,154	1,839,132	76,022	4.1		
特別会計	国民健康保険特別会計	587,719	575,900	11,819	2.1	
	後期高齢者医療特別会計	89,640	82,096	7,544	9.2	
	介護保険特別会計	792,390	794,352	△ 1,962	△ 0.2	
	保険事業勘定	789,312	791,221	△ 1,909	△ 0.2	
	介護サービス事業勘定	3,078	3,131	△ 53	△ 1.7	
	歯科診療所特別会計	65,815	68,141	△ 2,326	△ 3.4	
	中小企業従業員退職金等 中共済事業特別会計	3,982	4,039	△ 57	△ 1.4	
	菅原ヤエ奨学資金 特別会計	3,603	3,063	0	0.0	
	下水道事業特別会計	370,309	309,225	61,084	19.8	
	小坂財産区特別会計	1,696	1,776	△ 80	△ 4.5	
	企業会計	水道事業 会 計	(収益的収入)	260,750	255,970	4,780
(収益的支出)			243,981	250,866	△ 6,885	△ 2.7
(資本的収入)			72,607	90,616	△ 18,009	△ 19.9
(資本的支出)			215,968	223,693	△ 7,725	△ 3.5

※令和3年度一般会計予算額は、第1号補正後予算額

令和4年第2回小坂町議会定例会は、3月9日から18日までの10日間の会期で開催しました。

新年度予算は予算特別委員会を設置し、2日間にわたって一般会計・特別会計の予算を審議しました。

内容は、新年度予算関係議案11件のほか、条例関係議案9件、令和3年度補正予算関係議案6件、その他の議案1件、決議案1件を原案のとおり可決しました。

また、各委員会の委員構成を決定する案も決定して閉会しました。(3面以降に議案一覧)

小坂町議会の議員の定数を定める条例の一部を改正する条例制定では、議員定数が現状の12人から10人に変更となりました。次期一般選挙から適用となります。

また、ロシア・プーチン政権によるウクライナ侵略を糾弾し、軍事行動を直ちに中止と撤退することを求める決議



3月定例会の本会議初日

についても可決となりました。

町民生活を守り、サービスの向上を

●総務費

町史編さんの完成時期

問 町史編さんの来年度の人員体制と発刊時期は。

答 人員体制は1人減の2人体制で、完成時期は、12月まで完成し、年度末までには配布する予定です。

●民生費

高齢者地域支え合い事業の状況

問 自治会での敬老会等を行った場合の補助金であるが、令和3年度の実績は。

答 令和3年度から1人当たり千円から2千に増額しており、現時点での実績は35自治会1030人となっています。

●衛生費

中核病院への新たな支援は

問 地域医療機能維持確保の

ための事業の具体的な内容は。

答 かつの厚生病院に対する支援分として計上したものです。病院経営が苦しい過疎地等で500床未満の中核病院に特別交付税が拡充となったことから、令和4年度から鹿角市とともに支出するものです。



予算特別委員会の様子

●農林水産業費

畑作振興策は

問 畑作振興センターが完成し、じゃがいも収穫機と植え付け機を購入して、今後どの

程度の収穫面積を拡大させていくのか。持続可能な方策で進めてもらいたい。

答 2町歩から3町歩に拡大する。その後、10町歩まで拡大し組織化していきたい。会社等立ち上げて利益を上げてもらいたいと思っています。

問 予算の概要に地産地消という言葉がなかったが、条例も制定されているのに、文言の記載や予算化はないのか。

答 総合計画の中では掲載されている。具体的にはワイン券の配布やじゃがいもを地元商店のコロッケに使用するなどしているが、生産者グループとの協力や、町民への周知も図っていきます。

●商工費

康楽館貸館助成は

問 康楽館貸館費用助成事業の内容・方法は。

答 民間団体が、康楽館を借りて事業を行う費用に対して補助を行うものです。

条例の制定・改正等										4年度予算							裁決処分						
例制定	小坂町議会の議員の定数を定める条例の一部を改正する条例制定	小坂町道元山線改良事業負担金徴収条例を廃止する条例制定	小坂町心身障害者住宅整備資金貸付条例を廃止する条例制定	小坂町高齢者住宅整備資金貸付条例を廃止する条例制定	小坂町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定	小坂町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定	小坂町固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例制定	小坂町職員の宣誓に関する条例の一部を改正する条例制定	小坂町民間活力を利用した定住化促進住宅条例の制定	産業教育常任委員会付託	下水道事業特別会計への繰入れ	下水道事業会計予算	小坂財産区特別会計予算	下水道事業特別会計予算	菅原ヤエ奨学資金特別会計予算	中小企業従業員退職金等共済事業特別会計予算	歯科診療所特別会計予算	介護保険特別会計予算	後期高齢者医療特別会計予算	国民健康保険特別会計予算	一般会計予算	令和3年度一般会計補正予算(第10号)の専決処分の承認	審議された議案一覧(※議長は採決に加わりません)
11	11	11	11	11	11	11	11	11	10	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	賛成
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	反対
可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	承認	結果

●土木費

新たな定住化促進住宅の効率的な運用を

問 新たに民間が建設した定住促進住宅を町がリースする事業の中で、リース代が4か月で居住が3か月となっているが、すぐ居住できないのか。
答 リース契約後、できるだけ早く入居できるように対処します。

●消防費

消防施設の整備計画は

問 半鐘樓の塗装がはがれている。年度ごとに計画を立てて行われているのか。
答 設置状況を確認し、危険性が高い順に整備していきたい。

●教育費

小中学校のICT環境の対応は

問 小中学校のタブレットリースについて、家庭の負担があるのか。負担があるとするれば、使用しない家庭もあるのか。

答 各家庭のWiFi環境を確認してから、決めていくこととなる。環境にない方には町がポケットWiFiを準備し、通信料も負担していきます。

問 温水プール待合室にクーラーを設置してほしいと以前質問したが、今回は予算化されていない。今後可能であるか。
答 検討したい。

●一般会計総括

小坂まちづくり(株)の経営は

問 県の施設であるゴールドパレスと青銅館の経営状況とこれらの施設に対する町からの財政投入はないのか。
答 宿泊者は増えてきていると聞いている。また、これらの経営に対する町からの補填はないと考えています。

問 設立当初から比べると事業を拡大してきている。資金が当時から変わっていない。増資が必要ではないか。また、増資の方法として、住民、企業、団体等に株主になってもらう方法もあるのでは。
答 経営基盤の強化は必要と

考えます。会社からの要請は受けていませんが、提案を前向きに受け止めます。

●介護保険特別会計

地域支援事業等の事業費は

問 地域支援事業や介護予防費が減額となっているがその要因は。
答 介護予防事業等については、65歳以上の方々だけを対象とするのではなく、年齢層を広げて行うことから、一般会計で予算化しました。

●下水道事業特別会計

下水道接続は慎重に

問 万谷地区、荒川地区の下水道接続は、高齢化により近い将来に使われなくなる人も多くいる。丁寧な説明をして、できるだけ接続してもらえよう努力してほしい。

答 自治会からの相談を受けています。受益者負担金の基礎となる敷地面積が広いので調整が必要と考える。説明を丁寧に行い、接続率が上がるよう努力していきます。

令和4年度当初予算審議

予算特別委員会報告書 特記事項 (4年3月定例会)

- 「新編小坂町史」編さん事業について、2年度連続の延長となることから確実に整備を行い、令和4年度内に発刊すること。
- 新型コロナウイルス感染症予防対策について、町民が健康で安心して暮らせるよう、引き続き事業実施していくこと。
- 馬鈴薯栽培の実施については、品質向上、収量の増産に向け、購入した大型機械や令和3年度に整備された選別施設により更なる効率化を図ること。
- 人口減少対策として、民間活力を導入した定住化促進住宅を整備することとなっているが、その状況を調査・研究し更なる定住促進住宅の整備に取り組むこと。

決定		その他		3年度補正予算									
議会広報対策特別委員会委員の選任	議会運営委員会委員の選任	議会運営委員会委員の選任	常任委員会委員の選任	常任委員会委員の選任	常任委員会委員の選任	町道の認定	水道事業会計補正予算(第1号)	下水道事業会計補正予算(第2号)	菅原やエヌ奨学資金特別会計補正予算(第1号)	介護保険特別会計補正予算(第4号)	後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	一般会計補正予算(第11号)	審議された議案一覧(※議長は採決に加わりません)
11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	賛成
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	反対
決定	決定	決定	決定	決定	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	結果

3月定例会 一般質問 町政を問う

4人の議員が11項目について質問



1 5番 菅原 明雅 議員

1. 「健康寿命」について
2. 「令和3年度秋田県『コミュニティ生活圏形成事業』小坂町報告会」について

2 8番 鹿兒島 巖 議員

1. 非正規職員の処遇改善にかかわって
2. 子育て支援策として学校給食の完全無償化を
3. 地産地消の推進に関わって、学校給食での一層の取り組みを



3 6番 秋元 英俊 議員

1. 秋田県地域医療構想について
2. 小坂町危機管理について
3. 新型コロナウイルス感染症について
4. プラスチック分別収集について

4 3番 本田 佳子 議員

1. 国道282号線濁川から苦竹間の道路状況と安全性について
2. 新型コロナウイルス感染症の状況について



「目差せ『健康寿命』秋田県」を標榜しては

町長 現時点で標榜することは考えていません



菅原 明雅 議員

一般質問 町政を問う



健康な高齢者が多い町

問 昨年一二月二一日付の「秋田魁新報」で、本県の「健康寿命」が飛躍的に向上したと報道されました。前回調査（2016年）に比べ今回調査（2019年）では男性が71・21歳（最下位）から72・61歳（二六位）に、女性が74・53歳（三三位）から76・00歳（一五位）に伸びたという明るいニュースでした。秋田県は「目指せ『健康寿命』日本一」を標榜し、その成果が現れたものと考えます。

1 「健康寿命」の定義と成果を上げた秋田県の主な施策をご教示願いたい。

2 本町の「健康寿命」を伸ばす施策をお示し願いたい。

3 「目指せ『健康寿命』秋田県一」を標榜してはいかがか。健康に長生きするのは多くの町民の願いであり、健康保険料や介護保険料の軽減という観点からも有効と思われれます。（提案）

答

1 「健康寿命」とは、健康上の問題で日常生活が制限されることなく生活できる期間で、介護などを必要とすることなく、自立した生活を送れる年数を言います。秋田県では、「健康秋田いきいきアクションプラン」（塩分の取り過ぎ注意・プラス二〇〇歩・適度な運動・バランスのよい食生活・ロコモ・フレイル予防等）事業を展開しています。

2 本町の施策としては、「健康づくり人材を10年で100人育成します」と宣言し、第二次小坂町健康増進計画に基づき事業を展開しています。

3 「目指せ健康寿命秋田県一」は標榜しませんが、各自治会や社会福祉協議会と連携し、今後も「高齢者も元気に暮らせるこさか」を指し、事業展開に努めていきます。

「令和3年度秋田県『コミュニティ生活圏形成事業』小坂町報告会」について

問 若いパネリストの、地域

や町の将来を思う情熱が伝わる会でした。すばらしい事業ですので、成果ある事業にしたいです。

1 この事業の概要をお伺いしたい。

2 「持続可能なコミュニティ生活圏形成」という観点からすれば、ポイントとなる項目は「農林業」（働く場）の強化だと考えます。具体的には「農事組合法人（並びに認定農家）」の強化が、農村部の持続的なコミュニティ形成には必要不可欠です。

またグローバルな視点からの県の支援や指導が必要と考えますが、いかがか。

答 1 コミュニティ生活圏形成事業は、令和元年から秋田県が行っている事業で、人口減少や高齢化が進む中で、コミュニティが連携し、住民が主体となって地域の課題解決を図ることを目指すことで、持続可能な地域づくりを実現しようとするものです。

2 農業者の高齢化・担い手不足が続き、生産性の向上や作業コスト削減のため

の農地中間管理事業を活用した農地の集約化が課題になっています。

今後県からの支援や指導をいただき、小規模個人農家の声に耳を傾けながら、農地集積や生産基盤の整備を推進することで、農事組合法人並びに認定農業者の強化を図っていきたい。

意見 成果ある事業にするためには、同じ事業に取り組んで、成功例・失敗例を経験している「先進地を視察する」ことが一番有効と考えます。令和元年度から取り組んでいる五城目町馬場目地区では、川上地区の方々にもお出でくださいとのことでした。是非計画して、今後の活動に生かしていただきたい。



活動の様子

臨時（非正規）職員等の賃金などの処遇改善を

町長 新制度化3年目となり、給与面、期末手当、福利厚生等の面で充実させたい



鹿兒島 巖 議員

一般質問 町政を問う

問 正規採用職員に比して臨時（非正規）職員の採用が増えているようである。

また正規（一般職）とそれ以外の職員との賃金をはじめとする処遇の格差があり、処遇の改善、同一労働同一賃金、あるいはジェンダー平等の観点から改善が必要と考えるがどうか。

答 全職員数は126人で、一般職以外は53人、その割合は42%です。

非正規職員の男女比は男性13人（25%）、女性40人

子育て支援で、学校給食の完全無料化を

町長 限りある予算の中で、様々な補助等の課題があり、現状を継続したい

問 昨今の子どもの置かれている状況、乳幼児から学齢児に及ぶ子どもの貧困問題が言われる世情などを考えれば、住民のいのちと暮らしを支える行政の役割としては、義務教育の中で食育の重要性を

認識し、食育での支援の強化が必要である。このことから、学校給食への支援策として、現在の半額助成から完全無償化への決断すべきである。子どもたちの未来に向けた投資と位置づけて、公費負担

（75%）です。

非正規で女性が多いのは、短時間で働くことを希望する女性が多いことや配偶者の扶養に入っているためなど、募集条件に合った働き方を希望する方に女性が多い結果と受け止めています。

問 会計年度任用職員の処遇改善への取り組みはどうか。

答 これまでも取り組んできましたが、来年度は制度導入3年目となりますので、給与面、期末手当、福利厚生等の面で充実させていく方針です。

学校給食で、地産地消の一層の取り組みを

町長 町の役割として生産者と連携し、地産地消を推進したい

問 「地産地消と食育を推進する条例」を6年前に制定したことで、この条例の効果を期待してきたが、学校給食での効果が希薄に見える。義務教育での食育の位置づけとしても、食材の中で地場産品が増えることは安心・安全な食育の推進として意義があると考える。

畑作振興センターを建設し、関連施設の充実を進めてきていることに期待し、この施策との連携強化を図っていただ



学校給食は義務教育での食育の場

き、大きくは地場産業、基幹産業としての農業の振興と併せて取り組んでいただきたい。

問 町の総合計画と合わせ、地産地消条例第4条にあるとおり、町の役割として基本理念に基づき、生産者と連携して地産地消を推進し、さらに生産者グループと連携して食材の計画栽培などが進むように取り組んでいきたいと考えます。



窓口で町民と面談する役場職員

秋田県地域医療構想について

町長 大館市立総合病院地域救命救急センターの設置により、高度医療を地域内で完結できる体制が強化され大いに期待する



秋元 英俊 議員

一般質問 町政を問う

成30年4月から始まった第7次医療計画の一部として位置づけられました。

問 大館・鹿角地域の救急医療が、大館市立総合病院地域救命救急センターで展開する方向である。かづの厚生病院との兼ね合いなど、小坂町の地域医療はどのような方向性で行くのか。

答 「秋田県地域医療構想」について、医療介護総合確保推進法を受け、厚生労働省から平成27年3月に「地域医療構想策定ガイドライン」が示され、これに沿って平成28年度中に全ての都道府県で「地域医療構想」が策定され、平

と伺っています。

このように、24時間体制で高度な医療を提供する「地域救命救急センター」の設置により、高度医療を地域内で完結できる体制が強化されることになり、町といたしましても大いに期待しています。

問 地域医療の充実を図るこの支援を、大館市立総合病院地域救命救急センターについて計画しているのか。

答 地域救命救急センターの運営に対して、町からの支援、負担については、現在そのような要望はありませんし、考えておりません。



大館市立総合病院

小坂町危機管理について

問 感染症に対応する事業継続計画（BCP）は策定されているのか。

答 平成31年4月に、「小坂町新型コロナウイルス等対策業務継続計画」を策定しています。これは、新型インフル

エンザ等に対する町としての対応のあり方を事前に確認し、必要な体制を整備することにより、町民生活の維持に不可欠な業務を維持するとともに、発生直後の迅速かつ円滑な対応を行うことができるよう、「小坂町新型コロナウイルス等対策行動計画」や国・県の「行動計画」等に基づき、町の業務計画に関する対応について整理したものです。

また、国や県の基本的対処方針などを踏まえつつ、今般の新型コロナウイルス感染症にも準用しているところですので、教育委員会も同様に対処しています。

新型コロナウイルス感染症について

問 5歳から11歳へのワクチン接種について、厚生労働省の配布するワクチン接種の効果や安全性を解説するパンフレットが、対象世帯に確実に配布されているのか。

答 パンフレットは、全ての対象者の保護者に配布済みとなっており、接種後の副反応への心配が多いと推測されるので、保護者説明会を開催し、少しでも不安解消に努めています。

きます。
問 罹患された自宅療養者に対して独自の支援は考えているのか。

答 罹患された方々の対応は全て県が対応しており、県から町に対して罹患された方の情報提供はありませんので、町独自の対応はしておりませんが、罹患された方などから直接町に相談があった場合には、個々に寄り添った相談に応じます。

プラスチック分別収集について

問 4月から施行される「プラスチック資源循環促進法」における小坂町の方向性は。

答 この法律は、プラスチック製品の製造などの各段階において、資源循環の取り組みを促進することを目的としていて、大変意義があるものとして認識しています。

現在、プラスチック製品は可燃ごみに分別されて焼却処分されており、分別収集はされておきませんが、分別収集の時期や方法等につきまして、鹿角市や鹿角広域行政組合と協議していきたく考えています。

国道拡幅工事時に 危険箇所も修復を

町長 事実確認して県に要望する



本田 佳子 議員

一般質問 町政を問う

問 現在、安全に車両や人が通行できる状況にあるのか。
答 安全に通行できない状況であることは、以前より認識しています。
問 危険箇所の調査、情報収集するなど、把握できているか。また、拡幅工事が行われることに伴い危険と思われる範囲や箇所、県に対して安全対策の要望はしているのか。
答 平成25年の秋田自動車道・小坂北インターチェンジの

開通によって、大型トラックやトレーラーの通行、沿線の交通安全上支障が出てきていると認識しており、状況写真を提示しながら、鹿角振興局及び秋田県建設部長に整備計画要望書を提出しました。今後の予定を確認したところ、苦竹工区では今年度で用地測量を完了し、令和4年度に用地買収、令和5年度に工事完了させるとのことです。
問 細越自治会の方や道路沿いにお住まいの方に伺うと、いつも同じところで事故が起こつたり、危険と感じたりする場所があるということが分かった。できれば、拡幅工事を行う前に危険箇所や不具合などところを把握し、脱路防止ワイヤーを張つたり、道路の補修や歩道を確保するなど、拡幅工事と併せて行うよう、県に要望をしてはいいかがか。
答 危険箇所は自治会要望で把握していて、その他に危険

箇所が新たにあるのであれば、事実確認して県に要望したい。



事故多発場所

感染者への支援を 迅速に

町長 事情に沿った
対応を行う

問 大館保健所管内での感染状況と対応はどうか。
答 大館保健所管内の現在の内訳は公表されていませんが、3月2日現在で感染者累計が八八〇人、自宅療養者の累計が、六八四人と伺っています。対応については、県において、入院の必要な方は県内19の協力病院に、軽症者で重傷化リスクがあると認められる方は、5か所の宿泊療養施設に、そ

して無症状者や軽症者の方は自宅療養のいづれかに判断され、それぞれ対応されます。自宅療養者には、保健所から生活面、濃厚接触者への指導があり、希望された方に、食料品、衛生品など10日分の支援助資が2、3日程度で業者から配送される他、自宅療養給付金として一人当たり3万円が給付されています。
問 感染者へのサポート状況と十分にケアできているのか。
答 罹患された方への対応は、県が対応しており、県から町に対して、罹患された方の情報提供はないので、直接的な町独自の支援は行っていません。状況を常に注視し、対応が必要な場合には、速やかに独自の対応を講じて、感染拡大を防ぐよう努めるほか、感染された方、濃厚接触者となつた方から相談がなされた場合には、それぞれの事情に沿った対応を行います。
問 完治して仕事復帰された方から相談があり、配送された食料品・衛生品についてありがたかったが、申請後6日目に届き、既に完治しており、「できることなら外出できな

いときに届いてほしかった」との話を伺った。一人暮らしの方であつたなら、大変なことになる。町も協力して、迅速な対応ができないものか。
答 町に罹患された方の情報がないので、実際の自宅療養者の確認ができない状況です。その方から保健センターに不安の相談があつた場合、把握はできませんが、そのようなケースはなかなか無いです。そのようなケースがあつた場合は県の担当にお願いします。また、各市町村と県の保健所との連携などは今後の課題となります。町として県の依頼がなされた場合、いろんな形の支援が可能となることも考えられるので、県にその旨について要望をしていきたいと思ひます。
問 小中学校ではこの先を見据えて、休業時、どのような対策を考えているか。
答 オンライン学習用の、WiFiルーター、ウェブカメラの予算計上をしており、健康観察、学習指導をオンラインで実施します。



成が決定



総務福祉常任委員会

【総務課】

- ・重要施策の企画、調査及び総合調整
- ・地域総合開発の計画及び推進
- ・土地の利用及び対策

- ・統計調査
- ・総合交通政策
- ・定住促進施策

- ・町議会及び町行政一般文書、条例及び規則等
- ・庁舎及び公用車の管理
- ・秘書、広報及び広聴
- ・職員の人事、給与、福利厚生及び研修

- ・情報管理
- ・町有財産
- ・防災
- ・財政及び予算

【町史編さん室】

- ・町史編さん及び刊行
- ・町史編さんに関する調査及び記録

【町民課】

- ・戸籍及び住民基本台帳
- ・住民相談
- ・消防、防犯及び交通安全
- ・環境施策の総合調整及び推進

- ・資源再生及び省資源対策
- ・生活環境の保全、環境衛生及び公害

- ・廃棄物、塵芥処理と減量化
- ・国民年金
- ・国民健康保険及び医療給付
- ・町税及び国民健康保険税

- ・保健衛生及び保健指導
- ・社会福祉施設及び保健施設
- ・社会福祉及び社会保障
- ・介護保険
- ・診療所

【福祉課】

- ・保健衛生及び保健指導
- ・社会福祉施設及び保健施設
- ・社会福祉及び社会保障
- ・介護保険
- ・診療所

【出納室、選挙管理委員会、及び監査委員】

委員 小笠原憲昭

副委員長 秋元 英俊

委員 目時 重雄

委員長 椿谷 竹治

委員 菅原 明雅

委員 鹿兒島 巖



産業教育常任委員会

委員 船水 隆一

副委員長 熊谷 聰

委員 栗山 忠三

委員長 亀田 利美

委員 本田 佳子

委員 成田 直人

委員 成田 直人

委員 成田 直人

【観光産業課】

- ・観光及び物産
- ・康楽館、鉦山事務所等の文化観光施設
- ・商業振興及び消費者対策
- ・鉦工業、労働及び雇用促進
- ・国際交流
- ・農業、林業、畜産業及び水産業振興
- ・農業等の基盤整備
- ・農業技術並びに農業経営、農家の生活改善

【建設課】

- ・道路、河川及び橋りょう
- ・土木建設
- ・建築及び住宅
- ・都市計画
- ・下水道
- ・上水道

【教育委員会事務局】

- ・教育全般
- ・学事
- ・生涯学習、社会教育
- ・文化財保護
- ・スポーツ振興
- ・保育事務

【農業委員会】

- ・国際交流
- ・農業、林業、畜産業及び水産業振興
- ・農業等の基盤整備
- ・農業技術並びに農業経営、農家の生活改善





委員会構

議会の組織である各委員会は、2年に一度構成が変わり、令和4年4月から新たな委員で活動が始まりました。

議会運営委員会

議会運営委員会は、6名の議員で構成され、議会を円滑かつ効率的に運営するために、常任委員会とは別に置かれる委員会です。議会運営の責任者である議長の諮問的な性格を帯びた機関です。

議会運営委員会の権限は次に掲げる事項に関する調査及び議案、陳情等の審査とされています。

- ・ 議会の運営
- ・ 議会の会議規則、委員会に関する条例等
- ・ 議長の諮問



そして、本会議を適正かつ円滑に進めるために、次の調査事項を決定することになります。

- 一、会期及び会期日程
- 二、議事日程の取り扱い
- 三、説明員の出席要求の取り扱い
- 四、一般質問の取り扱い
- 五、議案の取り扱い及び特殊議案の採決の方法
- 六、発議案（意見書・決議）の取り扱い
- 七、常任委員会の所管事務の取扱
- 八、特別委員会の取り扱い
- 九、特殊な請願、陳情の取り扱い

- | | | |
|-----------|-----------|------------|
| 委員 | 委員 | 委員 |
| 委員 小笠原 憲昭 | 委員 椿谷 竹治 | 委員 亀田 利美 |
| 委員 栗山 忠三 | 委員長 船水 隆一 | 副委員長 秋元 英俊 |

議会広報対策特別委員会



議会広報対策特別委員会は、二つの常任委員会や議会運営委員会とは異なり、町条例に規定されていない任意の特別委員会という性格のものであります。

平成九年三月議会議会終了後に「議会だよりこさか」創刊号を発行してから二十五年（二〇一〇年）の月日が経過しました。この間、制作から発行までを議員自らが手がけてきました。

また広報編集という作業のため休会中（定

副委員長 本田 佳子

委員 熊谷 聴

委員長 菅原 明雅

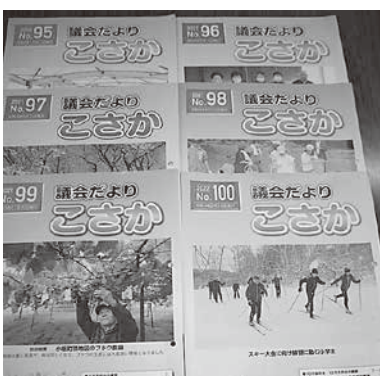
委員 成田 直人

委員 目時 重雄

委員 鹿兒島 巖

例会以外）でも特別委員会として編集活動を行うことができます。

これからも町民の皆様に親しまれる紙面づくりに努めてまいりますので、ご意見・ご要望をお聞かせいただきますようお願いいたします。





あきら 明さん
あんぼ 安保

人口減少・少子高齢化によって、「自治会」の役割が増してきています。数回にわたり自治会について考えてみたいと思います。今回は自治会総連協・中央連協会長の安保明さんからお話を伺いました。

安保明さんは、栄町町内会長として8年、中央連協会長として4年、自治会活動・運営に長らくリーダーとして真摯に取り組んでおられます。

◆◆◆◆◆
最近の自治会活動はどうですか？

事業活動の自粛、中止を余儀なくされる厳しい状況が続いています。

厳しい状況が続いているようですが、自治会活動が「目標」とすることは何ですか？

「生まれ育った町で安心・安全に暮らせる」、そのために「町の将来を見据えた住民主体の地域づくり」に取り組むことだと考えています。その観点から必要な事業に取り組んできました。

議会への要望はありますか？

行政や関係機関との連携強化に尽力していただきたい。

これからの課題は？

今後も「持続可能な活力ある自治会活動」を行うためには、今までの自治会活動・運営の見直しが必要と考えます。時代の変化に適応可能な基盤づくりのために実態に即した体制を確立することです。

◆◆◆◆◆

いつも真剣に町の将来を見据え、自治会活動に取り組んでおられる安保明さんに改めて敬意を表します。

時代の変化に応じた「実態に即した自治会の体制」確立にご尽力願います。

小坂町議会主催
町民と語る会について

町民と語る会では、議会活動の説明のほか、まちづくりについて参加者と語り合う機会を重視し、多くの参加者から貴重なご意見や提言をいただき、現在まで31回の開催を重ねてきました。

例年は6月にセパームで開催していますが、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、開催期日は未定とさせていただきます、決定次第広報等でお知らせしたいと思いますのでご了承願います。

また、議会に対してのご意見やご要望は、文書等で随時受付していますので、お気軽に事務局までご連絡ください。

お問い合わせ先 議会事務局 TEL 29-3914

一般質問とは？

一般質問は、年に4回の議会定例会において行われます。議題とは関係なく、行財政全般にわたる議員主導による政策論議であるため、通告制が採用されています。

議会の傍聴手続きは簡単で、議場の入り口で名前と連絡先を書くだけです。団体で来られる場合は、事前にご連絡ください。なおコロナ禍の状況によっては入場制限する場合があります。



▶一般質問の様子

次の定例議会は6月中旬に開催される予定です。

編集後記

ロシア軍のウクライナ侵攻が続いている。今日の新聞の一面は「キーウ近郊 民間人410遺体」の見出し。「集団埋葬地の前で行方不明の親族を思い悲しむ一家の写真」も載っていた。

ロシア軍が撤退した後には、無数の遺体が放置されていた。その惨状を呆然と見る女性の目には、恐怖と驚愕と憤怒が感じられる。生命の危険への恐怖。平和な日常が戦禍と化したことへの驚愕。そして愛する人を殺戮した者への憤怒。連日、悲惨な報道に心が痛い。それにしても、一人の権力者の歪んだ正義で、四四〇〇万人ものウクライナ国民を奈落の底に陥れるような蛮行が、許されるのだろうか。

「戦争は許されない悪である」ことを世界中が知っているのに、歪んだ権力者は正義のためだと戦争を続ける。そして世界中が立ち往生している。悔しく悲しい現実である。

(4月5日記)

広報委員長 菅原 明雅